LY71 表示分解能(極性)の変更

表示分解能の変更操作は、変更する目的と条件によって操作方法が違います。

変更する目的と条件を下表から選び、操作を行ってください。

変更する目的	操作	説明
入力軸の選択で2軸加減算機能を使用してい る入力軸に対する極性を変更する	基本設定 ⇒ 入力軸 ⇒ 変更	基本設定で入力軸の選択肢を変更します
測長ユニット分解能を変更する	基本設定 ⇒ 測長ユニット分解能 ⇒ 変更	基本設定で測長ユニット分解能を変更します 続けて、詳細設定で表示分解能も確認します
表示分解能を変更する	詳細設定 → 表示分解能 → 変更	詳細設定で表示分解能を変更します
表示の極性変更をする (カウント方向を逆向き)	詳細設定 ⇒ 表示分解能 ⇒ 極性変更	詳細設定の表示分解能で変更します

※ 測長ユニットの出力分解能がわからな場合は、別冊の「初期設定マニュアル」を参照してください。

オプションユニットとの組み合わせと設定項目

初期設定	項目	オプションなし				BCDユニット (LZ71-B)		BCDユニット (LZ71-B) コンパレータユニット (LZ71-KR)	コンパレー (LZ7:	タユニット L-KR)
		1軸入力	2軸入力	2軸入力	1軸入力	2軸入力	2軸入力	1軸入力	1軸入力	2軸入力
基本設定	加減算機能	不使用	不使用	使用	不使用	不使用	使用	不使用	不使用	使用
詳細設定	表示分解能	A軸	A軸 B軸	A軸	A軸	A軸 B軸	A軸	A軸	A軸	A軸

基本設定 ⇒ 入力軸 ⇒ 変更

- 基本設定のモードにします。
 - ランプが点滅→消灯に変わってから

ACアダプタが通電状態で | し | キーを"ON"

表示が <u>「「用51Er</u>」の状態で、
・ キーを1回押します

表示が 5/11/11 になります。(入力軸の選択)

▲ キーを押して条件を選択します。

選択が完了したら

基本設定を終了するときは、下の②、③を操作してください。

③ 基本設定から通常のカウントモードにします



-を押すと、通常のカウントモードになります。



<u>入力軸の選択(加減算機能)</u>				
→88889888	入力1			
<u> </u>	入力1、入力2(独立)			
<u> 18</u> 66 2	入力1+入力2			
18 <mark>.</mark> dd-2	入力1-入力2			
- IRdd 2	一入力1+入力2			
- 18 <mark>dd-2</mark>	-(入力2+入力3)			

※コンパレートユニット使用時は、2軸独立表示は不可



A	CABS		RESET
	- <u> </u>	157Er	3
в	CARS	O taper	RESET
			ð
c	CARS	C Lowe	1 0%
1			0







詳細設定 ightarrow 表示分解能 ightarrow 極性変更

 詳細設定のモードにします。
通常のカウントモード通電状態で (デー) キーを押す 表示が (Pon dSP) になります。
(この) キーを1回押し、 (GSP) (CSD) 表示にします。
まーを1回押す、各軸の表示分解能が表示されます。
極性を変更したい軸の () キーを押し、続けて () キーを押します。
選択が完了したら () キーを押し設定を保存します。
通常のカウント状態に戻すには、 () キーを押します。

